

# 道内の感染状況等について (案)

【令和3年8月13日】

# 主な指標の状況

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
全道 (8/12)	622床 ↑	17床 ↑	3291人 ↑	9.5% ↑	2426人/週 (45.7人) ↑	1.25 ↑	42.8% ↓
うち札幌市内	246床 ↓	8床 ↑	2060人 ↑	11.4% ↑	1585人/週 (81.1人) ↑	1.24 ↑	46.4% ↓
道ステージ5基準 (国ステージⅣ)	900床	90床	1327人	10%	1327人/週 (25.0人)	増加	50%
道ステージ4基準 (国ステージⅢ)	350床	35床	796人	10%	796人/週 (15.0人)	増加	50%

※( )は10万人あたりの新規感染者数 ※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

# 国の分科会提言で示された新たな指標

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染の状況		
	①医療の逼迫具合			②療養者数	③PCR陽性率	④新規陽性者数	⑤感染経路不明割合
	入院医療	重症者用病床					
全道 (8/12)	確保病床の使用率 <b>31.2%</b>	入院率 <b>18.9%</b>	確保病床の使用率 <b>11.5%</b>	<b>62.0人</b>	<b>9.5%</b>	<b>45.7人</b>	<b>42.8%</b>
うち 札幌市内	<b>40.8%</b>	<b>11.9%</b>	<b>14.0%</b>	<b>105.3人</b>	<b>11.4%</b>	<b>81.1人</b>	<b>46.4%</b>
国 ステージⅣの 指標	確保病床の使用率 <b>50%以上</b>	入院率 <b>25%以下</b>	確保病床の使用率 <b>50%以上</b>	<b>30人</b> /10万人以上	<b>10%以上</b>	<b>25人</b> /10万人/週以上	<b>50%</b> 以上
国 ステージⅢの 指標	確保病床の使用率 <b>20%以上</b>	入院率 <b>40%以下</b>	確保病床の使用率 <b>20%以上</b>	<b>20人</b> /10万人以上	<b>5%以上</b>	<b>15人</b> /10万人/週以上	<b>50%</b> 以上

# 総評①

## 【感染状況】

- 全道の新規感染者数は、8月12日には75日ぶりに400人を超える480人となり、感染拡大が続いている。
- 札幌市においては、市内の人流は減少しているものの、一日の新規感染者が200人を超える日が続き、歯止めが掛かっていない。
- また、札幌市以外の地域においても、10万人当たり25.1人と緊急事態宣言の水準を超える状況となった。
- 特に、札幌市と往来が多い石狩振興局管内(札幌市を除く)及び小樽市においては、感染拡大が継続している。その他の地域でも事業所や学校の部活動での大型の集団感染の影響などにより、感染者数が増加している。

## 【デルタ株】

- 直近一週間では、検査数の85%以上がデルタ株となるなど置き換わりが進んでいる。

## 【医療提供体制】

- 入院患者数、療養者数は、増加が続いている。重症者も増加。札幌市内においては、引き続き、病床使用率は40%を超えている状況。札幌市以外の地域においても、感染者数の増加に伴い、医療提供体制の負荷が増加している。

## 【ワクチン】

- 道内における接種率は、8月11日現在、1回目38.2%、2回目29.1%。このうち、65歳以上の高齢者への接種は、1回目86.7%、2回目77.4%が終了した。

## 総 評②

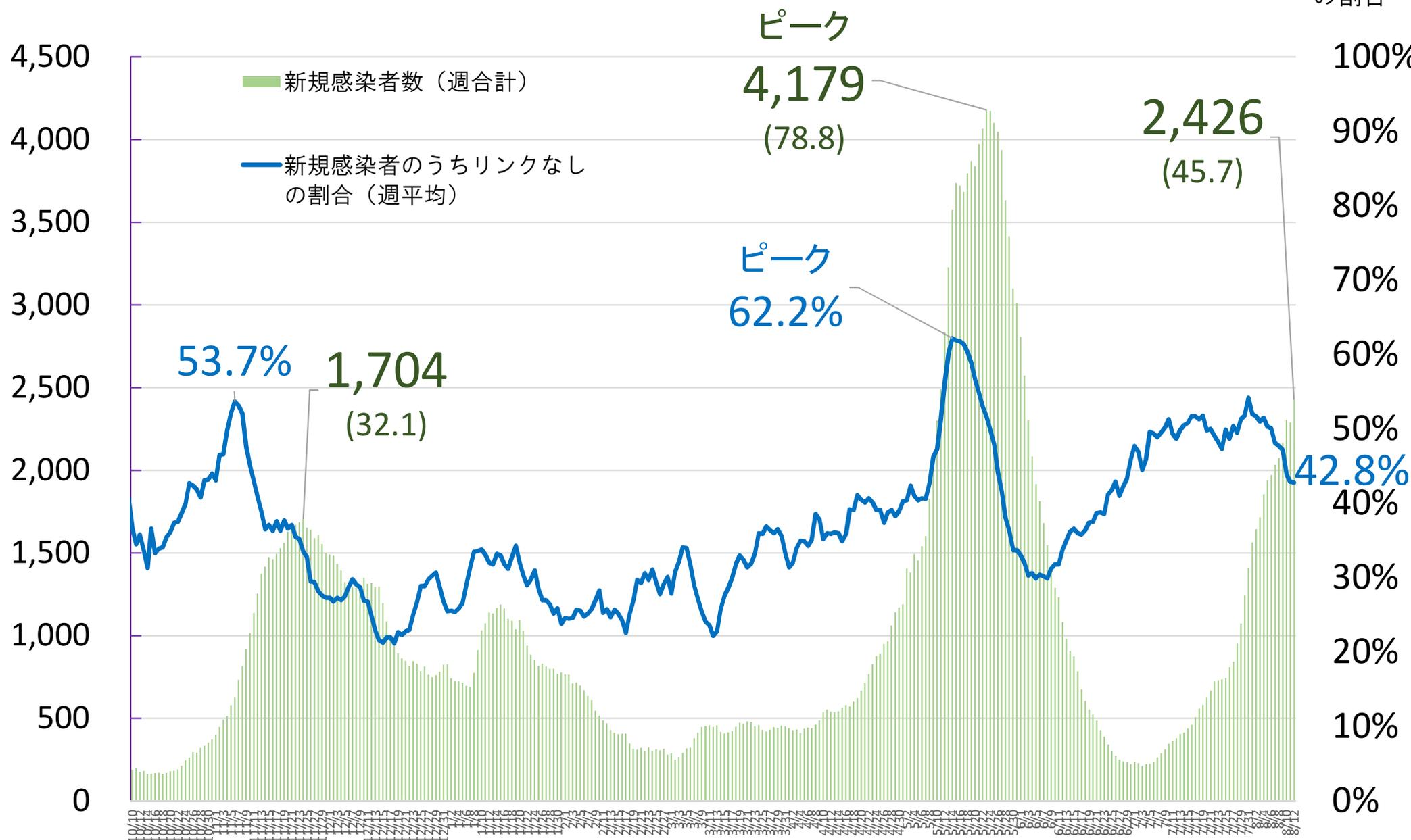
### 【今後の対策】

- 8月31日までの間、まん延防止等重点措置の下、集中的な対策の徹底に取り組む。
  - ・ 札幌市内については、人と人との接触機会を抑えるため、札幌市と連携して、できる限り外出を控えることについて徹底を図るとともに、感染対策の肝とされる飲食による感染リスクの減少に取り組み、市民への普及啓発をはじめ、飲食店に対する見回りや公園における飲酒対策などを実施する。
  - ・ また、全道で感染が広がっていることから、全道域で人と人との接触を抑えるとともに、各地で発生している集団感染に対し、迅速に対応する。部活動での集団感染を踏まえ、学校や競技団体と連携して、感染防止対策の徹底を図る。さらに、市町村と連携して、地域の実情に応じた、感染防止対策を機動的に実施する。
  - ・ 特に、札幌市との往来などにより感染が拡大している石狩振興局管内及び小樽市については、措置区域に追加し、重点的な対策を講じる。
  - ・ 来道を検討されている方、特に帰省や旅行を検討している方に対して、SNSなどを活用して、北海道への移動を極力控えることについて呼びかけた上で、どうしても移動が避けられない場合には、感染防止対策の徹底や、PCR検査等を受けるなどについて、働きかける。
- 道内の感染者数は緊急事態宣言の目安を超えているものの、感染状況が一様ではないことから、国に対し、地域を限定した緊急事態措置の考え方について確認するとともに、現在のまん延防止等重点措置は緊急事態措置と同等の内容となっていることから、全国知事会を通じて、緊急事態宣言下における実効性を高める措置について、検討を求めていく。

# 感染状況(全道)

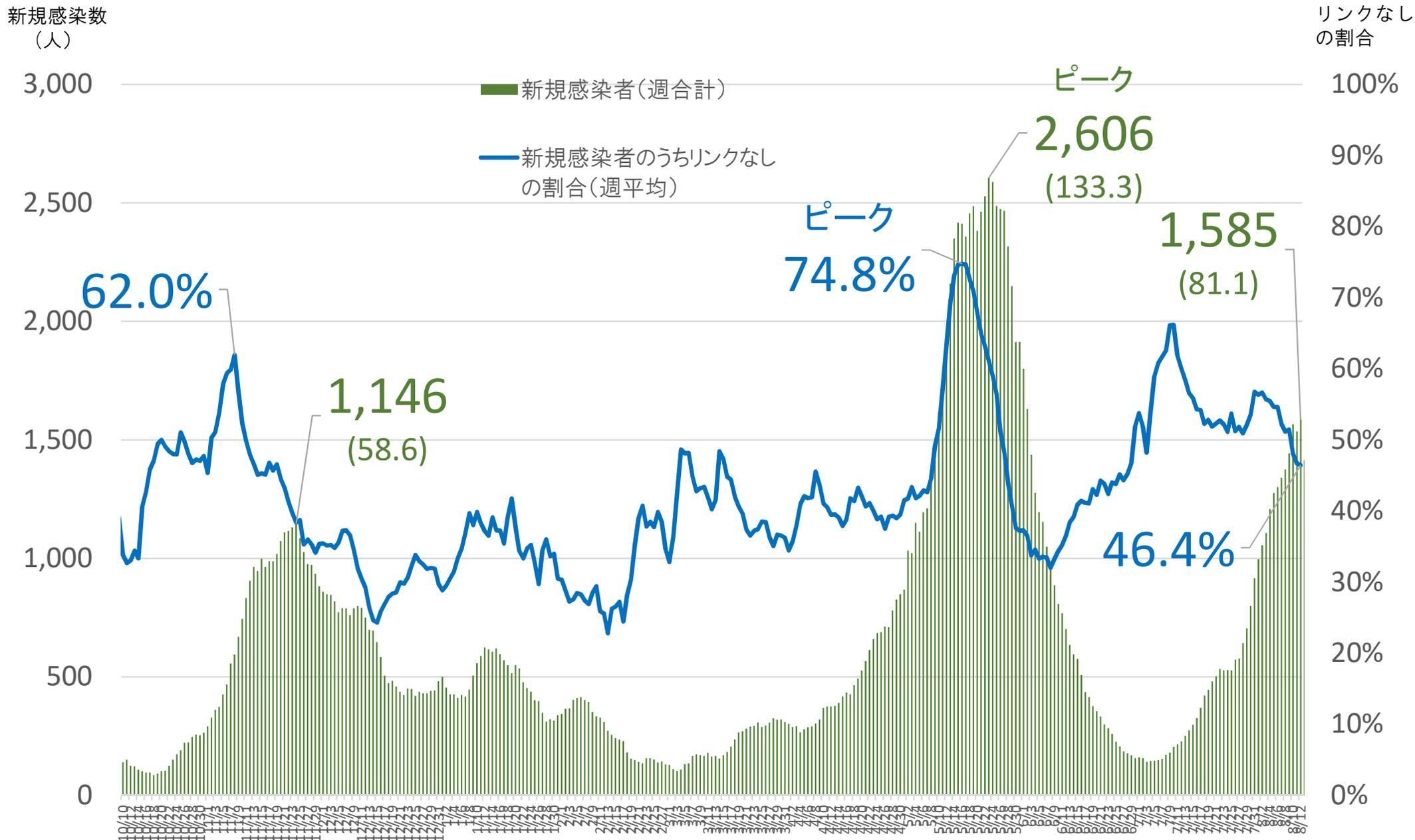
新規感染数(人)

リンクなしの割合



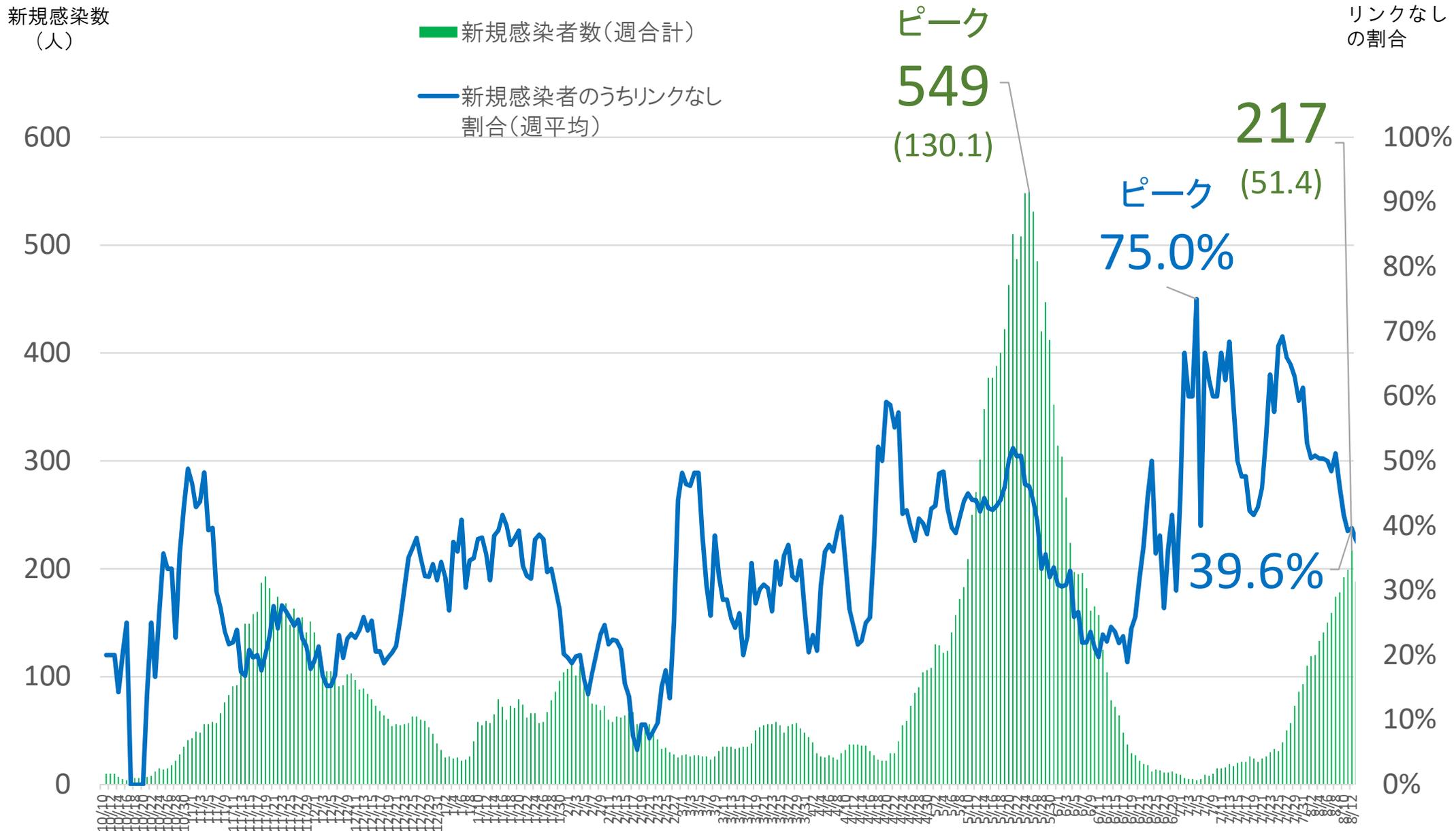
( )は10万人当たり人数

# 札幌市の感染状況



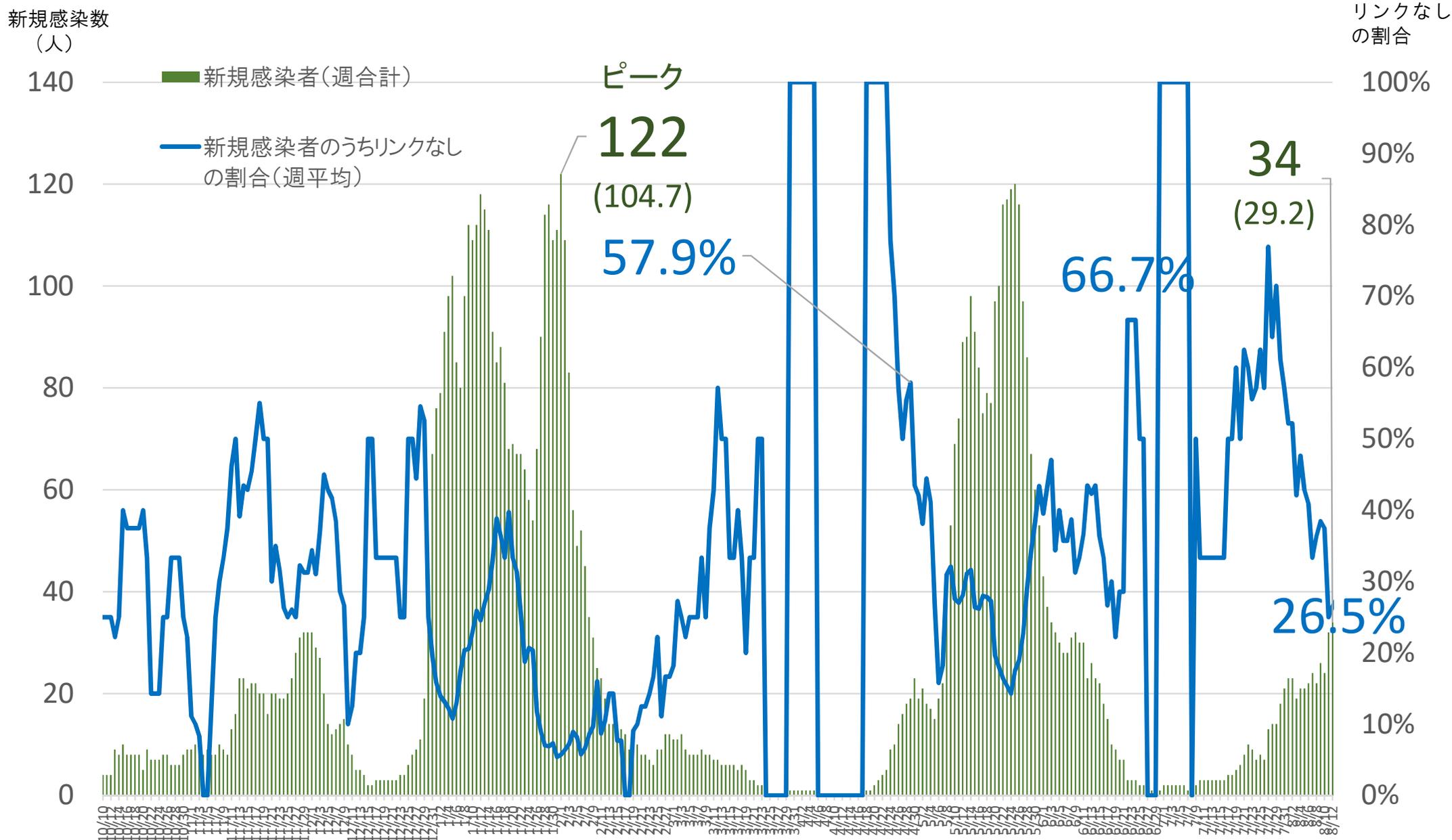
( )は10万人当たり人数

# 石狩振興局管内(札幌市除く)の感染状況



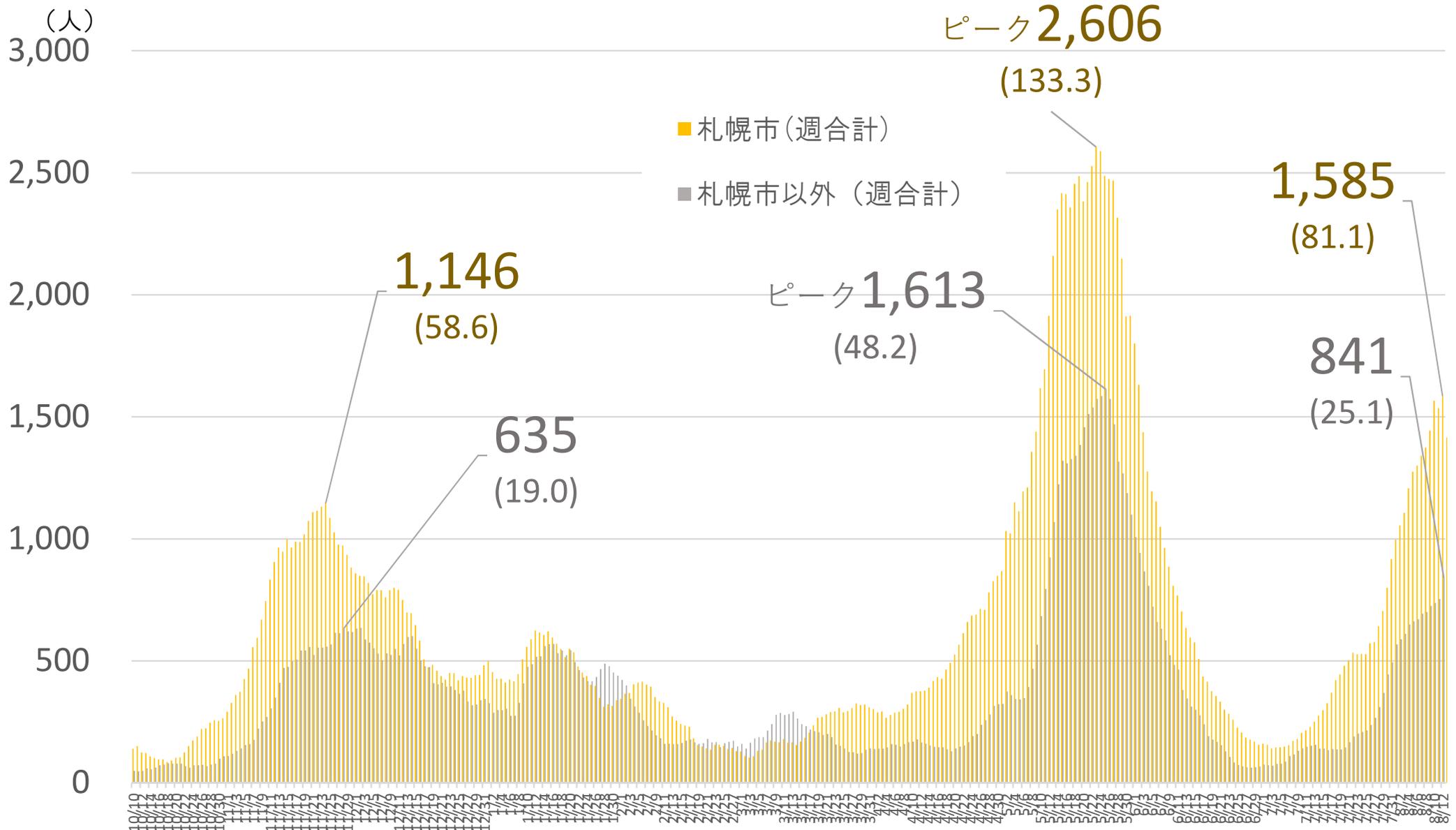
( )は10万人当たり人数

# 小樽市の感染状況



( )は10万人当たり人数

# 新規感染者数(札幌市／札幌市以外)



( )は10万人当たり人数

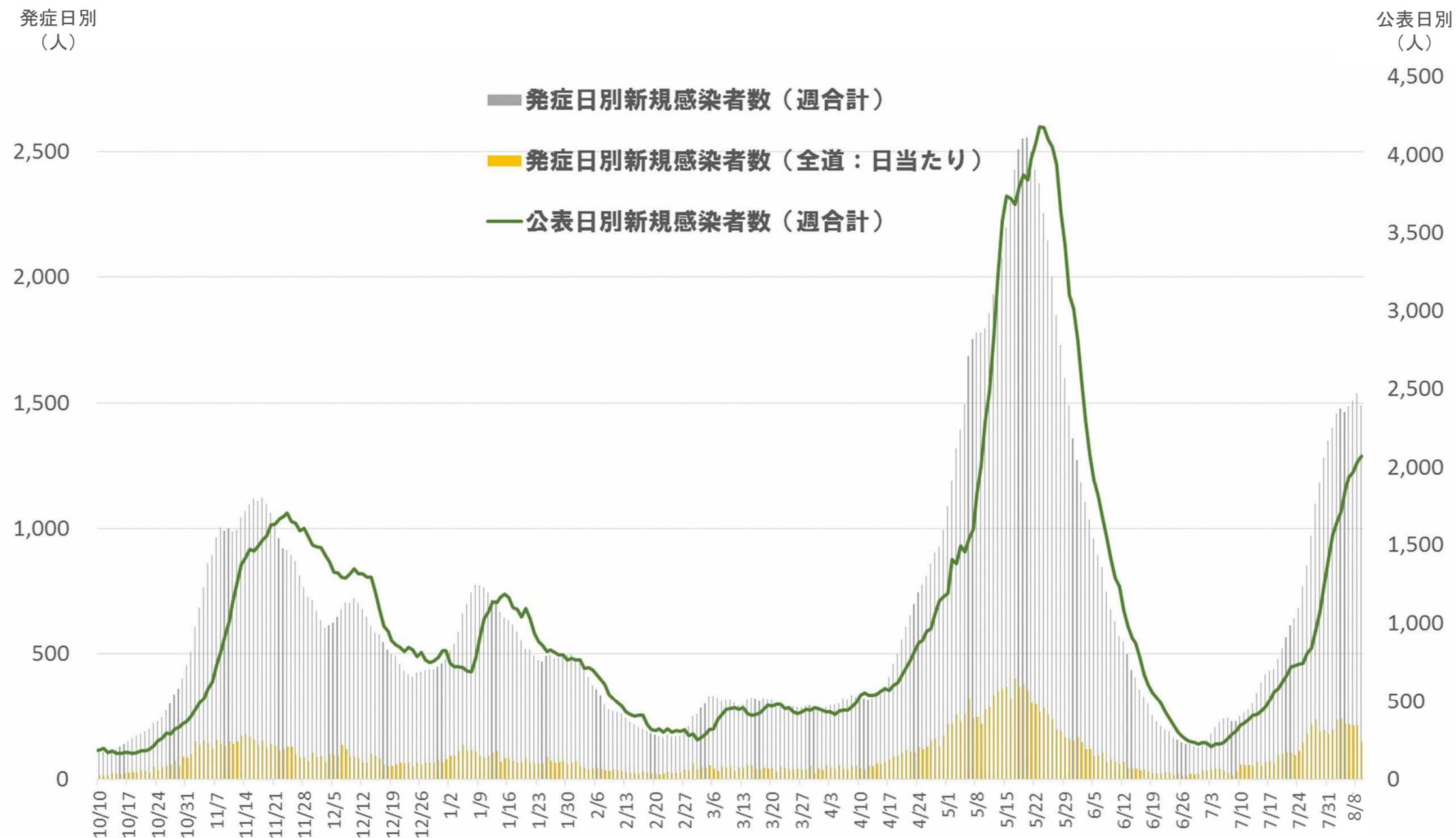
※7日間合計で集計。「札幌市」には、札幌市が居住地非公表として発表した者並びに札幌市以外が札幌市居住として発表した者及び居住地を「その他」として発表した者のうち札幌市居住である者を含む。

# 地域別の感染状況

	空知	石狩 (札幌除く)	札幌市	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	道外	合計
7/30 ～ 8/5	34	141	1,275	35	75	22	86	1	56	4	3	37	102	52	4	10	1,937
8/6 ～ 8/12	<b>69</b>	<b>217</b>	<b>1,585</b>	<b>38</b>	<b>63</b>	<b>7</b>	<b>96</b>	<b>1</b>	<b>86</b>	<b>3</b>	<b>8</b>	<b>27</b>	<b>86</b>	<b>65</b>	<b>11</b>	<b>64</b>	<b>2,426</b>

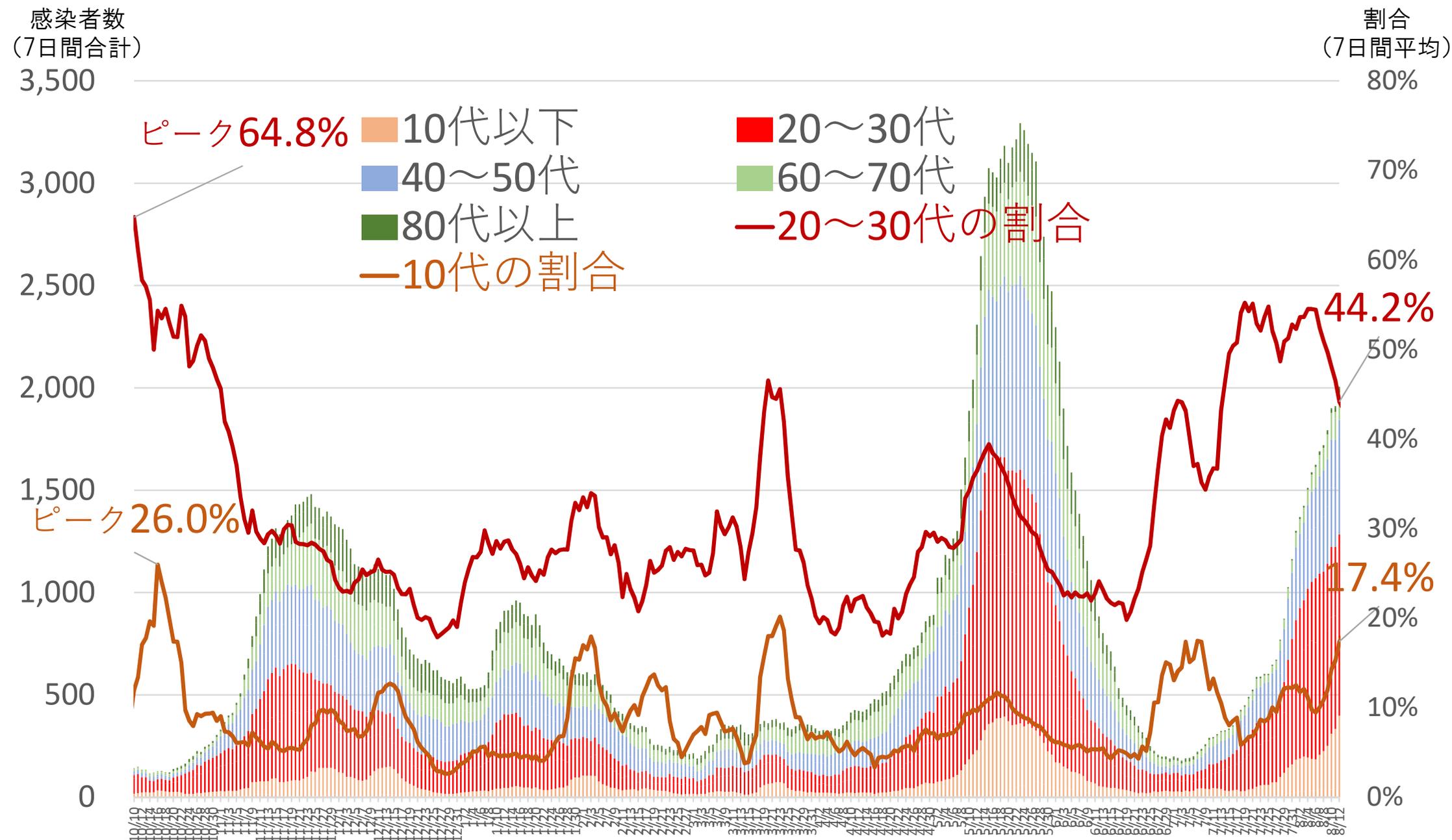
※「居住地」により整理。なお、居住地非公表として発表した者等は、各振興局等を含めて計上。

# 発症日別～公表日別の新規感染者数(全道)



※発症日別新規感染者数については、調査に時間を要するため、数日前のデータとなる。  
※無症状者及び発症日不明者があるため、発症日別と公表日別の公表人数が異なる。

# 年代別感染者数の推移(全道)



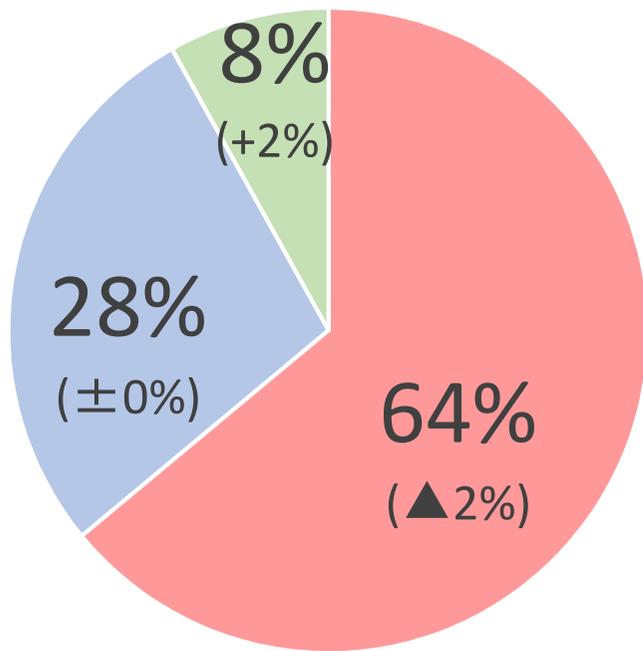
(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

# 年代別新規感染者の割合

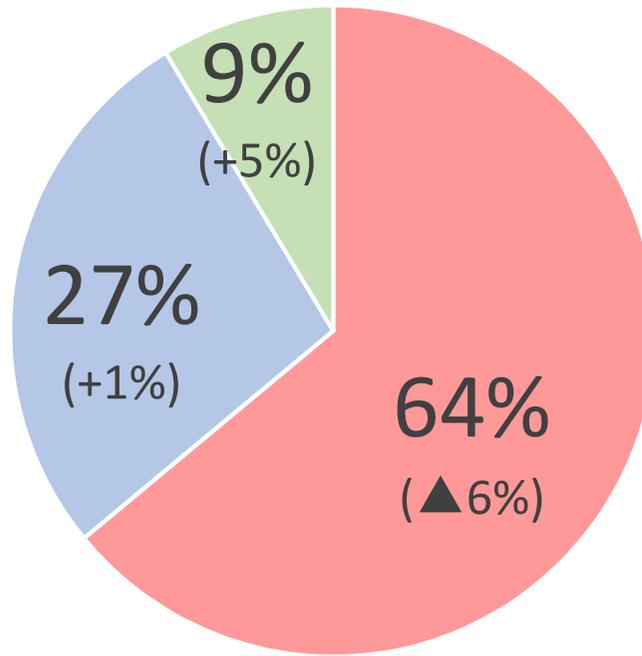
7日間合計（8/6～8/12）

■ 30代以下 ■ 40～50代 ■ 60代以上

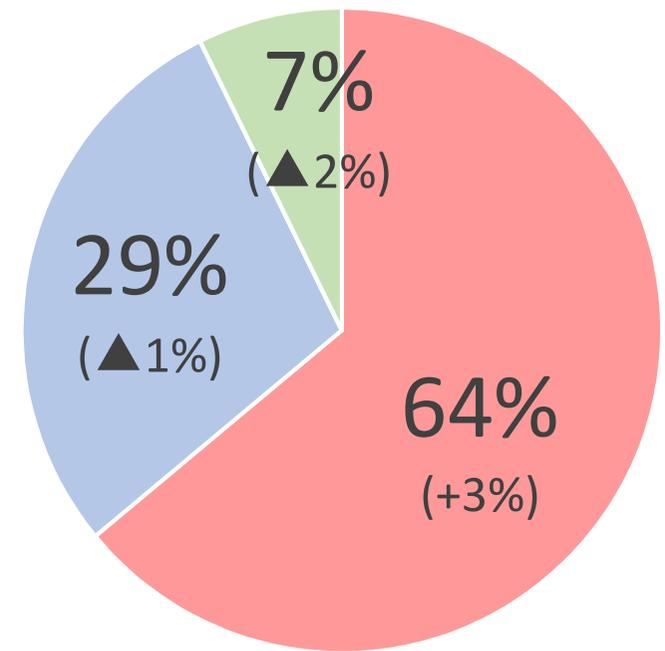
全道



札幌市



札幌市以外

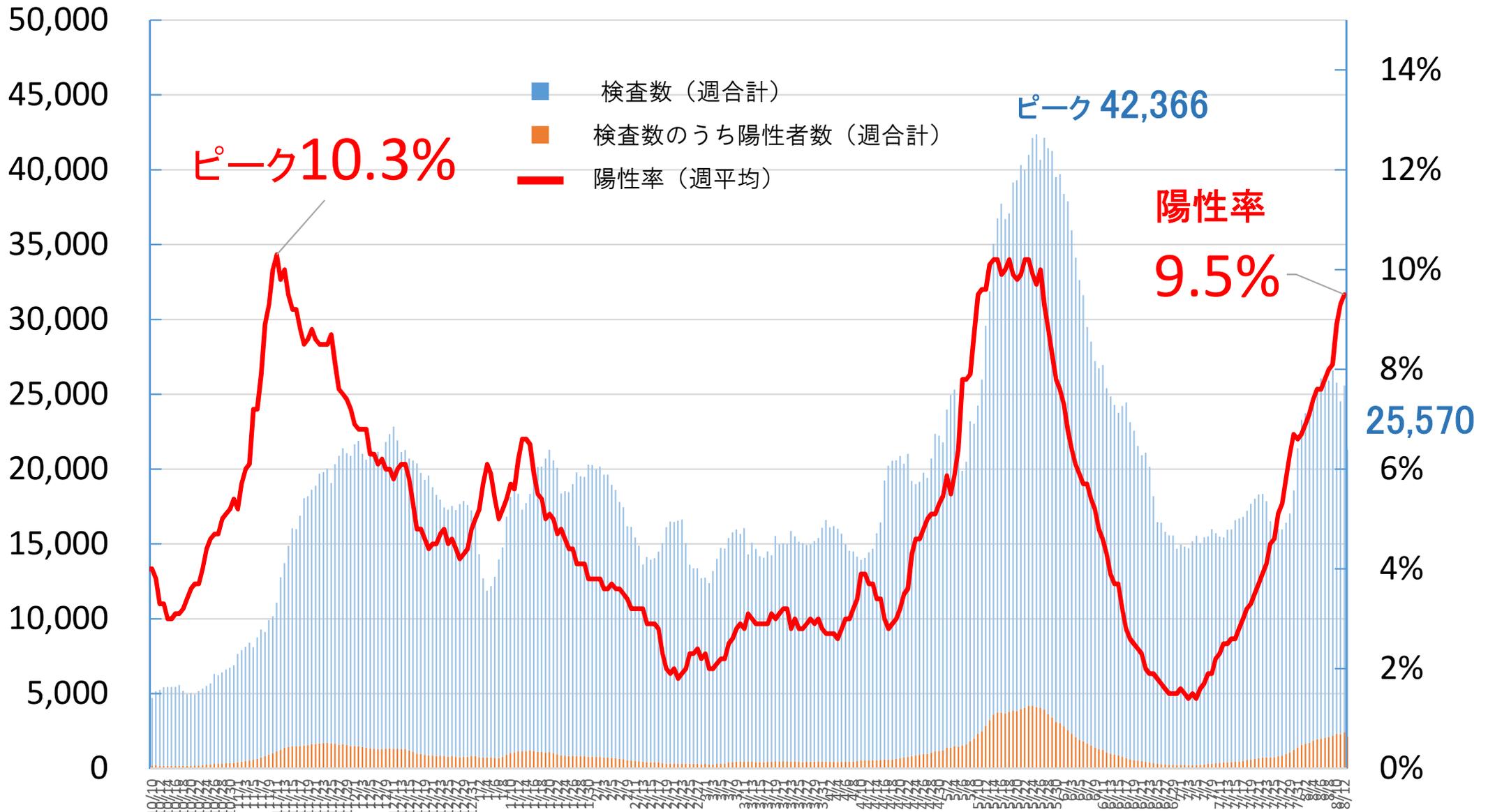


( )内の数値は、先週(8/5)からの増減値

# 監視体制(陽性率と検査数)(全道)

検査数 (人)

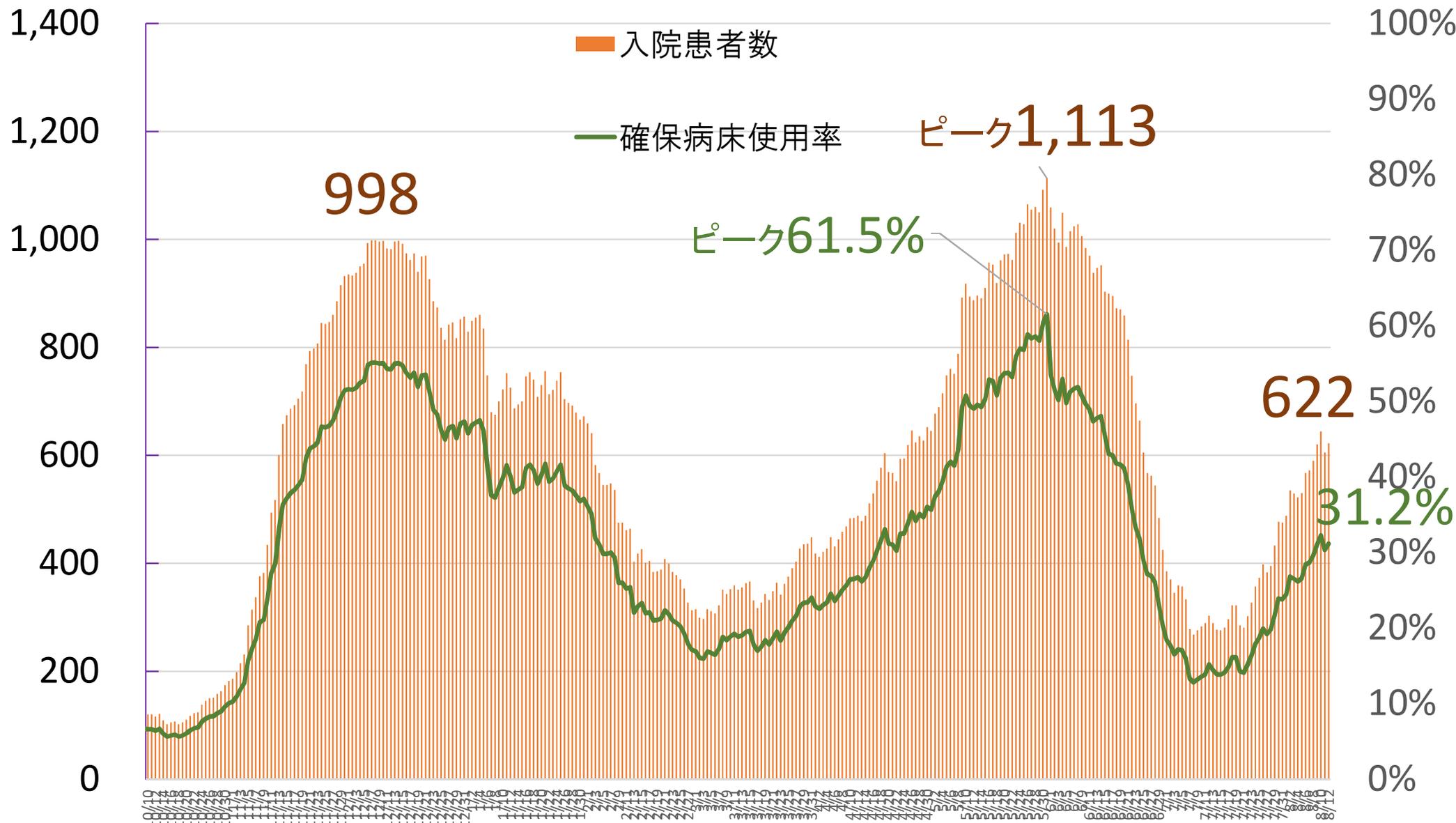
陽性率



# 医療提供体制等の負荷(病床全体)(全道)

入院患者数 (人)

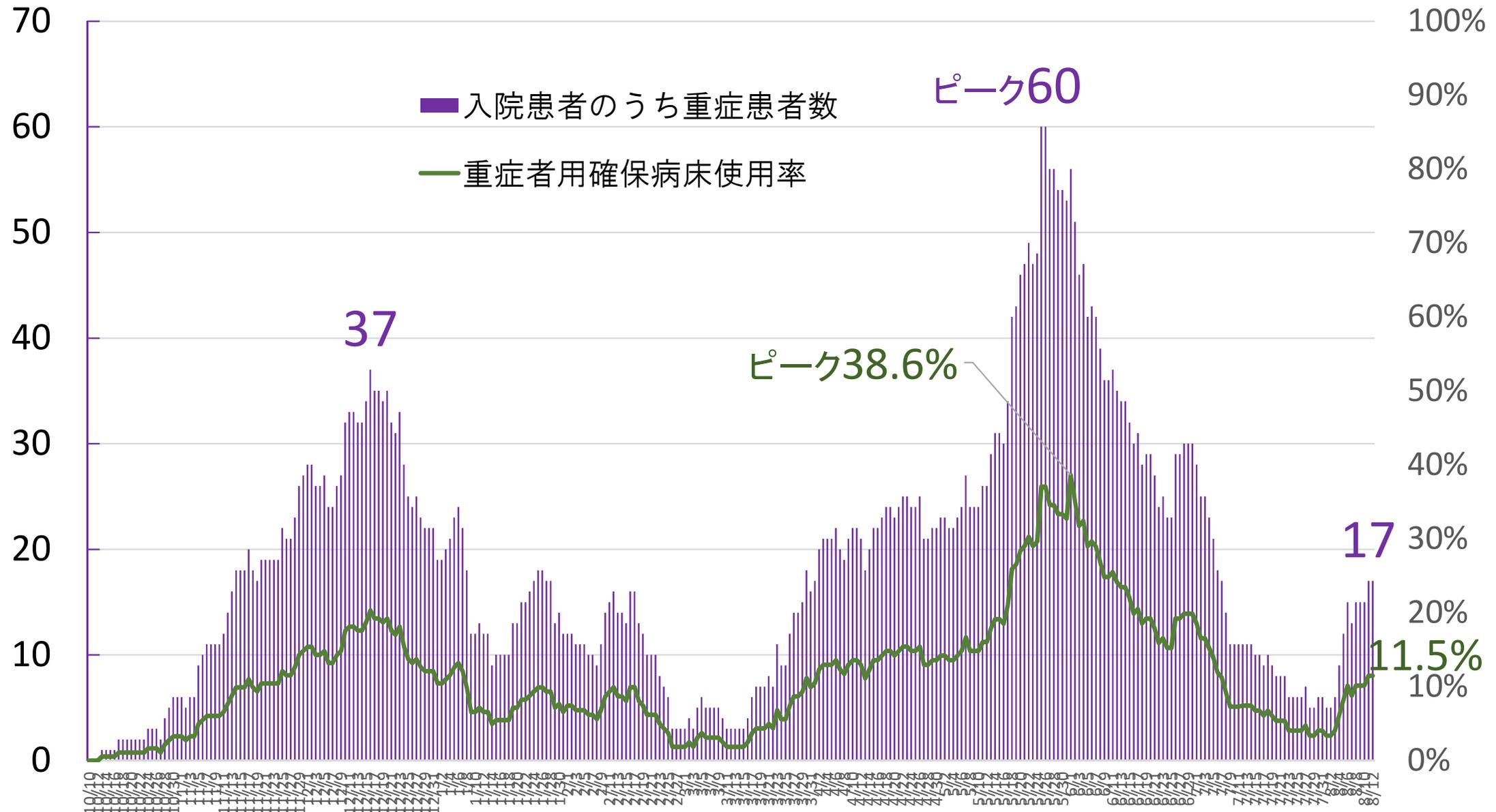
病床使用率



# 医療提供体制等の負荷(重症者用病床)(全道)

入院患者数 (人)

病床使用率



# 集団感染の発生状況(全道)

	4月	5月	6月	7月	8月 (8/1~12)
医療施設 福祉施設	23件 (512人)	86件 (1899人)	22件 (220人)	5件 (55人)	8件 (114人)
事業所等	9件 (81人)	36件 (605人)	26件 (260人)	18件 (142人)	16件 (186人)
飲食店等	14件 (102人)	13件 (134人)	2件 (16人)	11件 (80人)	8件 (58人)
学校	7件 (113人)	23件 (234人)	9件 (89人)	9件 (147人)	8件 (134人)
合 計	53件 (808人)	158件 (2872人)	59件 (585人)	43件 (424人)	40件 (492人)

※「飲食店等」には、接待を伴うもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

# 集団感染の発生状況(札幌市／札幌以外)

	7/23～29		7/30～8/5		8/6～12	
	札幌市	札幌以外	札幌市	札幌以外	札幌市	札幌以外
医療施設 福祉施設	2件 (27人)	—	2件 (65人)	1件 (9人)	4件 (32人)	2件 (17人)
事業所等	1件 (13人)	2件 (12人)	6件 (95人)	7件 (48人)	4件 (55人)	2件 (12人)
飲食店等	1件 (6人)	4件 (25人)	1件 (6人)	6件 (43人)	1件 (6人)	2件 (16人)
学校	1件 (58人)	2件 (11人)	1件 (12人)	1件 (12人)	4件 (42人)	3件 (80人)
合 計	5件 (104人)	8件 (48人)	10件 (178人)	15件 (112人)	13件 (135人)	9件 (125人)

※「飲食店等」には、接待を伴うもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

# デルタ株の検査状況

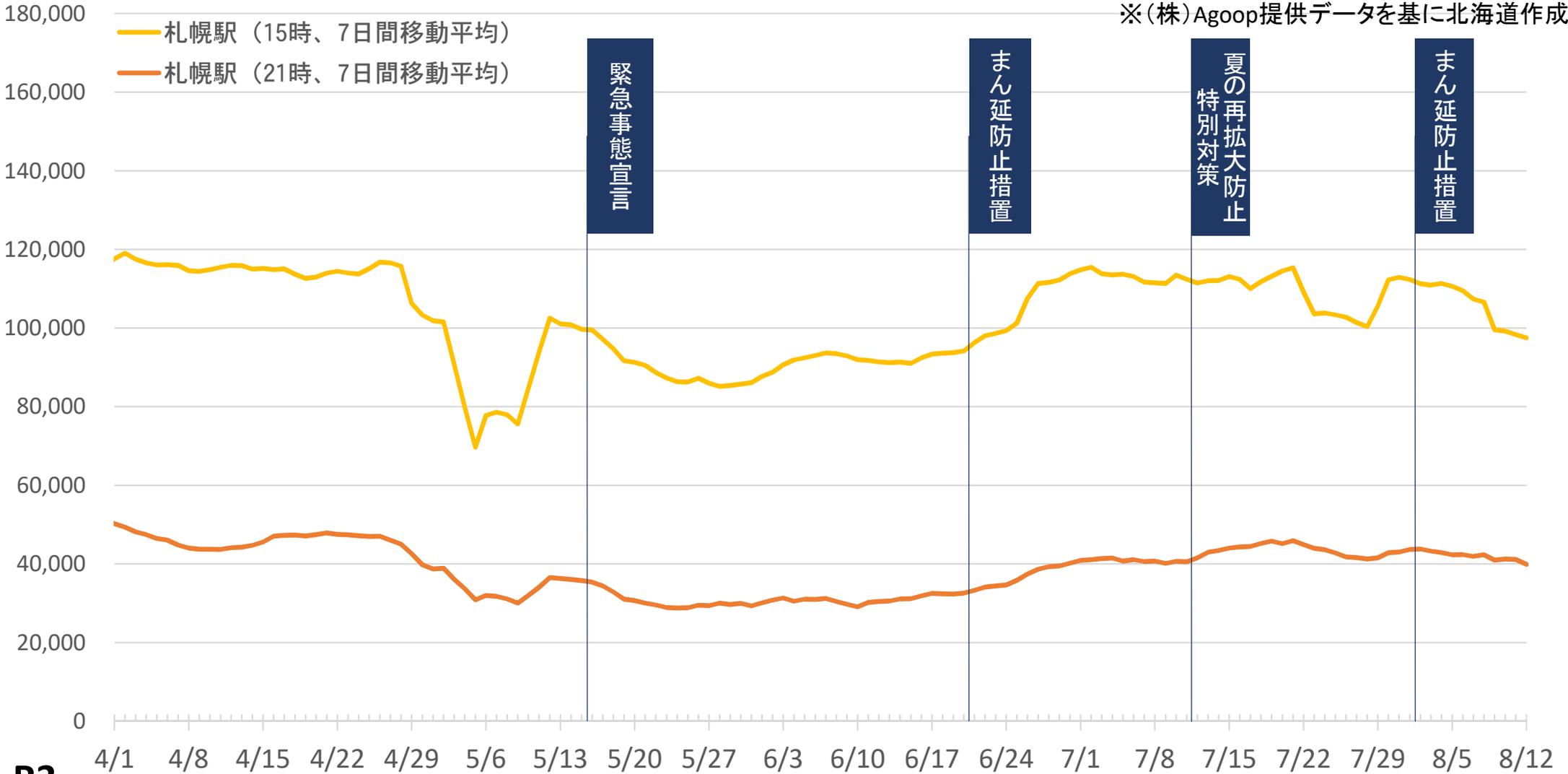
期間	スクリーニング 検査数	デルタ株 疑い事例	スクリーニング 検査陽性率(※)
7/22~28	732	224 (166)	32.1%
7/29~8/4	1397	686 (462)	52.4%
8/5~8/11	1068	855 (580)	85.2%

※スクリーニング検査数から検出不能な検体数を除いて陽性率を算出

※( )は、うち札幌市の事例数

# 札幌駅周辺の人出

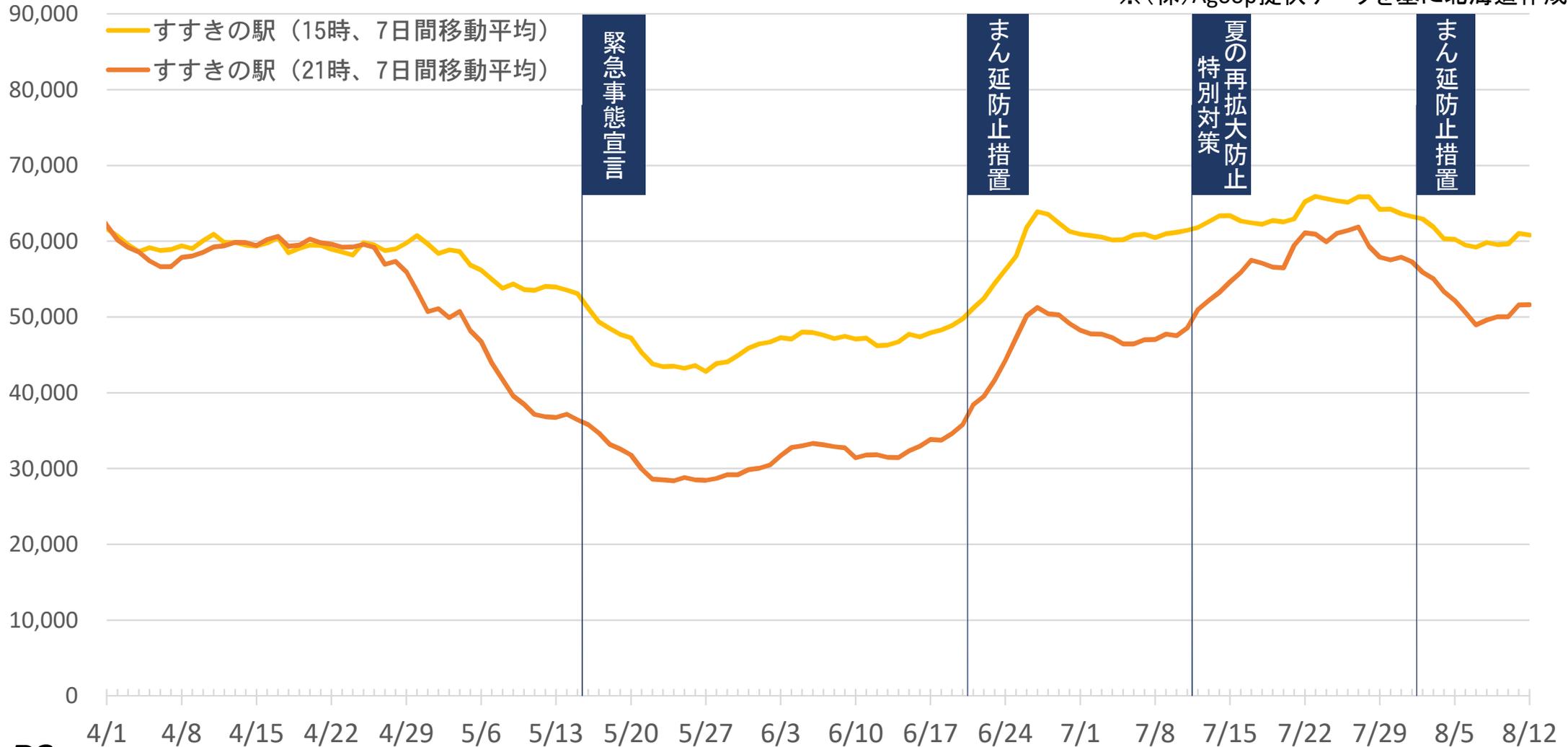
※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



R3

# すすきの駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



R3

① 緊急事態宣言前との比較 (人)			
	R3.5.15	R3.8.12	(5/15比)
15時	53,101	60,797	(+14.5%)
21時	36,440	51,625	(+41.7%)

② まん延防止等重点措置(6月)前との比較(人)			
	R3.6.20	R3.8.12	(6/20比)
15時	49,760	60,797	(+22.2%)
21時	35,791	51,625	(+44.2%)

③ まん延防止等重点措置(8月)前との比較(人)			
	R3.8.1	R3.8.12	(8/1比)
15時	63,254	60,797	(▲3.9%)
21時	57,277	51,625	(▲9.9%)

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

## 1 ワクチン接種状況について(8/11現在)

区分	第1回目		第2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	2,012,949	38.2%	1,533,358	29.1%
(参考) 全国	50,196,313	39.5%	38,057,680	29.9%

※接種率は令和2年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合(医療従事者等の接種回数は含まない。道の数値は道HP公表値、全国の数値は国の「ワクチン接種状況ダッシュボード」による)。なお、上記はVRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

# 新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

## 2 年齢区分別接種状況(8/11現在)

区分	道内の接種 対象人口 (人)	道内の接種率		備考
		1回目	2回目	
12～19歳	349,973	6.8%	2.3%	※全国の65歳 以上接種率  1回目 88.0% 2回目 83.0%
20～29歳	468,320	15.8%	9.0%	
30～39歳	560,849	16.9%	9.3%	
40～49歳	746,508	20.8%	10.7%	
50～59歳	692,205	29.7%	13.9%	
60～64歳	343,957	46.2%	25.7%	
65歳以上	1,656,347	86.7%	77.4%	

※接種率は令和2年1月1日現在住民基本台帳の各年齢区分別人口に対する割合(医療従事者等の接種回数を含む。数値は国の「ワクチン接種状況ダッシュボード」による)。なお、上記はVRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

## 3 一般接種(高齢者向け接種含む)の状況

- 道医師会や札幌大等と連携・協力の下、札幌圏に6月19日から設置していた道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」は、本日8月13日で2回目接種を終了。  
現下の厳しい感染状況を踏まえ、希望する方々に対する接種の加速化を図る必要があり、同センターにおける一般の方々への早期の接種継続に向け、関係機関と最終的な協議を進めている。
- 道内においても、職域接種及び大学拠点接種が進捗。国からは、8月30日の週までに全ての会場にワクチンを供給できるよう取り組む旨、申請企業等へ案内されている。国と企業等による申請内容の精査や市町村における接種の進捗を理由とする申請取り下げにより、8月12日17時現在の申請数は191件(受付が一時休止された6/25比▲18件)、そのうち国承認件数は85件。
- 一般向け接種の本格化に伴い、大学拠点接種実施校と連携した取組など、特に若年層のワクチン接種率の向上に資するよう、ワクチンへの正しい理解の促進等に関する広報の実施を検討。
- 今後とも、一日も早く希望される方にワクチン接種を受けていただけるよう、市町村等と連携し取り組む。

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

## 4 ワクチンの供給状況(単位:箱数)

○ファイザー社製ワクチン第13クール在市町村への配分を8/11に決定。今回から、道の裁量で各市町村への配分量を決定できることとされたが、第15クールまでの配分後、基本的に各市町村の接種対象人口の概ね8割程度が2回接種できる量となるよう配分。第14・第15クールの具体的な配分量については、今後、市町村から接種の進捗や必要量を聴き取りの上、速やかに示す予定としているほか、市町村間でのワクチン融通による調整も並行して実施。

ファイザー社製 ワクチン	第1～10 クール (4/5～8/1)	第11 クール (8/2～8/15)	第12 クール (8/16～8/29)	第13 クール (8/30～9/12)	計	第14-15 クール (9/13～10/3)
全国配分 A	88,841	10,000	10,000	9,244	118,085	18,416 ※別途調整枠あり
道内市町村 希望量 B	5,241	982	923	650	7,796	—
道への配分 C	3,805	436	381	434	5,056	各434
道シェア C/A	4.3%	4.4%	3.8%	4.7%	4.3%	—
充足率 C/B	72.6%	44.4%	41.3%	66.8%	64.7%	—

※上記のほか、集団接種会場及び職域接種にモデルナ社製ワクチンが配分されている。